サイエンスピクニック 2017・参加報告書

1. 実施日時　　平成29年2月4日（土） 13:00～16:00　5 日（日） 10:00～16:00
2. 実施場所　　静岡科学館　る・く・る
3. 参加インストラクター　　青野、小嶋、越智、小久保（4 ・ 5 日）、杉山、高橋（5 日）
4. 体験参加者　じゅず玉ブレスレットづくり　 4 日　24 人、5 日 48 人、合計 72 人
   木のクイズ　　4 日　20 人、5 日 13 人、合計 33 人
5. サイエンスピクニック全体入場者　4 日　3,982 人、5 日　8,350 人、　合計　12,332 人（過去最高）
6. 内容

今年で 7 回目となる「サイエンスピクニック 2017」に参加した。

出展者数も年々増加して、今年は 44 ブースとなった。出展者は、個人、学校、博物館、民間団体、企業など多岐にわたり、出展内容も様々なモノづくり体験や実験など多様であった。

今年の本会のブースは簡単な木の名前同定クイズと、じゅず玉ブレスレットづくりであった。

木のクイズの樹種は今でも緑のある常緑樹 4 種で、アオキ、ネズミモチ、アラカシ、クロガネモチで、それぞれ対生か否か（葉っぱが向かいあってついている？たがいちがいについている？）と葉っぱのふちにギザギザがある？ギザギザがない？というヒントから解答を探すというものであった。

じゅず玉ブレスレットづくりは、じゅず玉とビーズを組み合わせてブレスレットづくりをするもので、終日参加者があり、二日目の後半は材料が底をつきそうな状態であった。

今年一年間の活動を紹介するパネルも展示したが、これに興味を示してくれるのは、ほんのわずかの大人だけで、子供の興味を引くことはできなかった。

（青野　記）